



# はなのき

神坂小学校だより No.10 2021.12.20



## 心温まる演奏

校長 高橋 浩之

12月4日(土)に、東美濃ふれあいセンターにて第35回ジュニア文化祭が開催され、以前から紹介させていただいていた神坂小学校の三味線を披露することができました。

神坂小学校で三味線の取組が始まって10年以上が経ちますが、一つの区切りとして素敵な場を中津川市教育委員会の方々を始め多くの方々の紹介により用意していただきました。それは、これまで積み重ねてきた卒業生の皆さんの頑張りがあり、それを受け継いだ今の神坂小学校の子ども達の頑張りがあったからだと思います。また、温かく見守り、様々な場で発表の機会を用意していただいた地域の方々が出てくれたことにも感謝しています。



当日は、とても寒い中でしたが、一人一人今出せる精一杯の演奏ができたと思います。初めての会場。広い舞台。多くの観客。どれも初めての経験で緊張したことと思いますが、失敗を恐れず、取り組むことができた素晴らしい演奏でした。会場には、三味線の音色が響き渡り、観客の方々から多くの拍手をいただきました。演奏の説明、かけ声、太鼓などそれぞれの役割を担った子達も、緊張の中でしたが精一杯できたと思います。1～3年生は観客席で、お兄さんやお姉さんの演奏をしっかりと心に刻んでくれたと思います。また、聴く姿もさすが神坂小学校の子達だと誇らしく思いました。大人が多い会場でしたが、集中して最後まで演奏を聴くことができました。これからも、高学年が身に付けた精神や技術を低学年が引き継いでくれると信じています。



12月10日は世界人権デーと定められています。神坂小では、友達のよさを認め、相手に感謝する心が身に付けばと11月29日に「ありがとう集会」をZoomで開催しました。10日～19日までありがとう週間とし、友達への感謝の気持ちをカードに記載して学級ごとに貼り集めていきました。集会当日には、各学級の感謝する気持ちをいくつか紹介し、最後に毎日給食を作っていただいている調理員さんへありがとうの気持ちを込めて、感謝のカード集を渡しました。日頃から笑顔が絶えない神坂小学校の子ども達ですが、この時間も常に笑顔がこぼれ、あたたかな気持ちになる集会になりました。

これからも、「ありがとう」という言葉が飛び交う、温かい学校を目指していきます。

### 改めて気持ちを引き締め、継続した感染対策をお願いします！

変異株が新たに発見されるなど、まだまだコロナウイルスに対して心配がつきません。また、今年度はインフルエンザが流行するかもしれないという情報もあります。年末年始は、人混みを避け、3密回避を継続していただくことをお願いします。

皆さんが健康で年末年始を過ごされることを職員一同、心から願っています。